

調査資料 202 ポストドクター等の雇用・進路に関する調査

—大学・公的研究機関への全数調査(2009 年度実績)—

科学技術政策研究所では、文部科学省 科学技術・学術政策局 基盤政策課と連携して、日本国内の大学・公的研究機関 1,182 機関に対して、2009 年度におけるポストドクター等の雇用・進路に関する調査をしました(回収率 100%)。今回の調査では、従来から行っていたポストドクター等の雇用状況の調査に加えて、職種変更・転出に関する調査を初めて行い、全数調査からポストドクター等の進路を明らかにすることが可能となりました。

- 年度内の機関移動による同一人物の重複計上を防止するため、ポストドクター等の所属開始年月および職種変更・転出の月を初めて調査しました。2009 年度内でポストドクター等として計上された人数が最も多かった月は 11 月であり、同月におけるポストドクター等の総数は 15,220 人です。
- 2009 年 11 月在籍のポストドクター等の分野内訳を見ると、理学が最も多く 31%(4,754 人)を占め、工学の 28%(4,267 人)が次いでいます。人文・社会科学は 14%(2,133 人)、保健は 14%(2,107 人)、農学は 11%(1,641 人)となっています。
- 2009 年 11 月在籍のポストドクター等の主な雇用財源を見ると、競争的資金等の外部資金で雇用されている者が 46%(6,990 人)を占め、運営費交付金・私学助成・その他の自主財源で雇用されている者が 34%(5,203 人)で次いでいます。
- 2009 年 11 月在籍のポストドクター等の中で、2010 年 4 月 1 日までに職種を変更したことが判別できた者 2,217 人に限定して職種変更後の職業を見ると、大学教員となった者が 56%(1,239 人)、公的研究機関等の研究開発職が 14%(229 人)、民間企業の研究開発職が 8%(176 人)となっています。

※ 本報告書につきましては、科学技術政策研究所ホームページ(<http://www.nistep.go.jp/index-j.html> の「研究成果」の「調査研究一覧」)に掲載されますので、そちらで電子媒体を入手することが可能です。

(お問い合わせ)

文部科学省 科学技術政策研究所 第 1 調査研究グループ [集計・分析主体]

担当: 齋藤さいとう (併: SciSIP 推進室)サイシップ

TEL: 03-6733-6539 (SciSIP 推進室直通) FAX: 03-3503-3996

e-mail: ksaito@nistep.go.jp ホームページ: <http://www.nistep.go.jp>

文部科学省 科学技術・学術政策局 基盤政策課 [調査主体]

担当: 上田、藤井

TEL: 03-6734-4021 (直通) FAX: 03-3503-4022

e-mail: kiban@mext.go.jp